

1 単元 せつめいのくふうについて話し合おう 「すがたをかえる大豆」

2 指導観

○ 本学級の子どもたちは、1学期の「言葉で遊ぼう」「こまを楽しむ」の学習で、説明文は「はじめ」「中」「終わり」の3つに文章全体が分けられることを学習してきた。また、「はじめ」には問いの文が書かれており、「中」には答え、「終わり」には全体のまとめが書かれていることも学び、「中」の各段落の答えを見つけて、まとめる活動もしてきた。さらに、「このように」といった接続語に注目することで、どこが全体のまとめとなっている箇所であるのかもわかる子どもが多くなっている。そこで、文章の構成や内容に着目して、文章全体を読むことができるようになるこの機に本単元を取り上げる。そして、段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える事例との関係などについて叙述を基に読んだり、内容のまとまりで段落をつくったりする学習へと発展していく。このことは、自分の思いや考えをまとめたり、伝えたりしようとする態度を育てる上からも意義深い。

○ 本教材は、①②段落が「はじめ」、③～⑦段落が「中」、⑧段落が「終わり」に分けられる。そして、「中」の段落は全て「くふう」→「手のくわえ方とその食品」の順序で説明されており、「中」の各段落の最初の文がくふうであり、段落の要点となっている。つまり、各段落のくふうに着目することで、子どもたちもわかりやすく段落相互の関係から要点をとらえることができる教材である。また、「いる・にる」「ひく」「大切なえいようだけを取り出す」「小さな生物の力をかりる」「取り入れる時期や育て方をかえる」という5つの事例は、大豆でできた食品であることが分かりやすく簡単な工夫から、大豆でできたことが分かりにくく複雑で時間のかかる工夫の順序で説明されており、読者に分かりやすく伝えるための筆者の説明の工夫である。ところが、「すがたをかえる大豆」は、問いの文がない説明文になっており、子どもたちが1学期に学習した2つの説明文とは違う形式になっている。しかし、②段落最後の「そのため、昔からいろいろ手をくわえて、おいしく食べるくふうをしてきました。」という文には、「では、どのようなくふうをしてきたのでしょうか。」という隠れた問いがある。また、題名が「すがたをかえる大豆」であるのは、昔から大豆をおいしく食べるために、人々が色々な手を加えて大豆の姿を変えてきたからであり、題名にも筆者の思いが込められている。

○ 本単元の指導にあたっては、「なぜ、題名がすがたをかえる大豆なのか。」という問いをもたせ、その問いの解決について追求する。また、筆者は「なぜ、筆者はこのよう順序で工夫を説明したのか。」などを通して、筆者の説明の工夫や思いを読み取ることをねらいとする。そのために、文章の構成や内容の正確な理解だけでなく、事例の順序の意味を考えさせたり、本文中に問いを作る活動から題名に対しての問いを解決したりして、筆者の思いを意識しながら読み進めることができるように授業を展開していきたい。

尚、本時の指導にあたっては、大豆をおいしく食べる工夫と、その食品に着目し、筆者の説明の工夫について読み取る。その際、工夫の説明がどのような順序になっているのかがわからない児童がいると予想される。そこで、大豆をおいしく食べる工夫やその食品の写真を提示して、大豆をおいしく食べる工夫にかかる手間や複雑さを児童が想像しやすいようにする。そして、「なぜ、筆者は工夫をこのような順序で説明したのか。」ということを読み取るができるようにする。

3 目標

- 文章の内容に関心を持ち、文章の構成を理解しながら説明の工夫を読もうとする態度を育てる。
- 中心となる語や文をとらえて、段落相互の関係を考えながら文章の内容を読み取ることができる。
- 文章の構成や説明の順序の意味を理解することができる。

4 本単元の学習活動（6時間）

- 1 題名の問いから読みのめあてをもち、はじめの感想を書く。\_\_\_\_\_ 1
- 2 形式段落を確認し、文章全体を「はじめ」「中」「終わり」の3つに分ける。\_\_\_\_\_ 1
- 3 「中」の中心となる言葉から段落を比べながら読む。\_\_\_\_\_ 3
  - (1) ③④段落の内容を読む。……………①
  - (2) ⑤⑥段落の内容を読む。……………①本時
  - (3) ⑦段落の内容を読み、「中」の工夫が書かれている順序の理由を考える。……………①
- 4 問いの文をつくり、主語から読みのまとめをして、まとめの感想を書く。\_\_\_\_\_ 1

5 本時 平成30年9月20日(木) 第5校時 於3年1組教室

6 主眼

- 大豆をおいしく食べる工夫とその食品に着目し、説明されている工夫の順序の理由を読み取ることを通して、事例が読者にわかりやすいように、大豆でできた食品であることが分かりやすく簡単な工夫から、大豆でできたことが分かりにくく複雑で時間のかかる工夫の順序で説明されている、筆者の説明の工夫を読み取ることができる

7 本時の学習活動(4/6)

段階	学 習 活 動	具体的な手立て ※評価								
<p>説明</p>	<p>1 本時のめあてをつかみ、大豆をおいしく食べる工夫と、その食品をおさえる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">五、六だん落の説明のじゅんじょについて話し合おう。</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; text-align: center;">くふう</td> <td>⑤大切なえいようだけを取り出してちがう食品にする</td> </tr> <tr> <td></td> <td>⑥目に見えない小さな生物の力をかりて、ちがう食品にする</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">食品</td> <td>⑤とうふ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>⑥なっとう、みそ、しょうゆ</td> </tr> </table> <p>2 「⑤⑥だん落のくふうの説明はどのようなじゅんじょになっているのか。」を読み取る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間のかからないくふうのじゅんじょになっている。</li> <li>・作るのがかんたんな食品のじゅんじょになっている。</li> </ul> </div> <p>3 「なぜ、筆者はくふうをこのようなじゅんじょで説明しているのか。」という理由を③④段落と比べながら読み深める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・かんたんなくふうから、ふくざつなくふうのじゅんじょで説明すると、読む人にくふうが分かりやすいから。</li> <li>・大豆であることが分かりやすい食品から、わかりにくい食品のじゅんじょで説明すると、読む人にくふうがわかりやすいから。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">読む人にわかりやすいように、かんたんなくふうからふくざつなくふうのじゅんじょで説明している。</div>	くふう	⑤大切なえいようだけを取り出してちがう食品にする		⑥目に見えない小さな生物の力をかりて、ちがう食品にする	食品	⑤とうふ		⑥なっとう、みそ、しょうゆ	<p><b>【予習】</b> ⑤⑥段落の大豆をおいしく食べる工夫とその食品に線を引く。</p> <p><b>【困難度査定】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 工夫の説明がどのような順序になっているのかがわからない児童がいると予想される。</li> <li>○ 大豆をおいしく食べる工夫や食品の写真を提示して、児童が考えやすいようにする。</li> <li>○ 一人では考えるのが難しい児童も、ペアで考えを交流させ、友達の意見を聞いて考えることができるようにする。</li> <li>○ ③～⑥段落の大豆をおいしく食べる工夫や食品の写真を順番に並べ、大豆がどのようなになっているかを考えやすいようにする。</li> </ul>
くふう	⑤大切なえいようだけを取り出してちがう食品にする									
	⑥目に見えない小さな生物の力をかりて、ちがう食品にする									
食品	⑤とうふ									
	⑥なっとう、みそ、しょうゆ									
<p>理解確認</p>	<p>4 本時を振り返り、次時の学習課題を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時の学習内容を振り返る。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・かんたんなくふうから、むずかしいくふうのじゅんじょで説明されていると、わかりやすかったです。</li> <li>・筆者は、読む人がわかりやすいように説明の順じよを考えているなんて、びっくりしました。</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ③～⑥段落の大豆をおいしく食べる工夫や食品の写真を順番に並べ、大豆がどのようなになっているかを考えやすいようにする。</li> <li>※ 簡単な工夫から、複雑な工夫の順序で説明されている、筆者の説明の工夫を読み取ることができる。</li> </ul>								
<p>理解深化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 次時の課題を確認する。</li> <li>・⑦段落のおいしく食べる工夫とその食品に線を引く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「筆者の説明の工夫について自分の考えを書く。」という観点で、自分の考えをまとめられるようにする。</li> </ul>								
<p>自己評価</p>										